

電機・情報ユニオン

2017年11月10日 第74号

発行 電機・情報ユニオン

〒142-0043 東京都品川区二葉

2-20-8染野ビル2F

Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324

Email: denkiunion@gmail.com

東京支部 第7回定期大会

広がるたたかい

東京支部は10月29日(日)、第7回定期大会を国分寺労政会館第1会議室で開催しました。

米田徳治委員長は主催あいさつで、支部大会を現勢増で迎えることができた人減らしリストラはすそ野が広がっており止まらない状況。いま、18年春闘要求アンケート葉書と電機情報産業政策リーフレットをセットで手渡ししている。安倍政権は経団連と一体で『科学イノベーション』事業を立ち上げ、5年間で26兆円を投資する計画を進めており、その中心に電機経営者がいる」と述べました。

8人からたたかひの報告

休憩後に討論に移り、8人が発言しました。富士通FIPの中野康一

さんは、既存労組の大会代議員選挙への立候補と大会を傍聴した取り組みを報告。

NECのIさんは、休職にいたる経過と復職にむけての取組みを報告し、復職可能な診断書を3病院で得られたが、会社は指定病院と産業医が出した条件付き復職可能な診断書を口実にして復職を認めていません。この数ヶ月間は無収入状態であり、会社に殺される」と訴えました。

ルネサスのSさんは、ルネサス定例会を毎月リフレッシュ定時退勤日に開催し、5条協議の事を株主総会で追求したら、サスクがあれば改善したい」との答弁が得られたことを報告。

沖電気OBの半沢孝さんは、障がい者解雇に対して支援集会や本社前行動で全国視覚障害者団体の支援を得るなど闘いの広がりで会社を追い詰め、解決に向けて「事務折衝」を行って



10月29日(日) 東京支部 第7回定期大会

ると報告。

富士電機OBの市毛一実さんは、東京工場での宣伝行動で、会社はゴミ箱設置を110番通報して呼ぶなどの異常な対応をしていると報告。

討論のまとめを行った谷口利男書記長は、8人からの報告は、たたかひの広がりを示していると同時に大

会参加者からの嘯み合った質問や深める説明などがあつた。ユニオン内での東京支部の役割が大きいので、支部執行委員会を先頭にして全ての組合員と一緒に頑張りたい」とまとめを行いました。

大会では、議案書・討論のまとめ・会計報告・予算案・役員が全員の拍手で承認されました。

新支部執行委員会を代表して米田徳治委員長が7期目の決意を表明し、佐々木副委員長が閉会あいさつを述べ、頑張ろう三唱で終了しました。

東京支部書記長 谷口利男

第74号の紹介

- 1面 東京支部第7回定期大会
- 2面 18年春闘要求アンケート葉書の配布開始
集めよう3000万人署名
米田委員長インタビュー-60
- 3面 沖電気障がい者解雇事件の支援を訴える
日立のリストラの実態を知る会
- 4面 告知板、交流のひろば